第 9 回 DAIHATSU 日本障がい者バドミントン選手権大会
大会要項

日　　時　　2024 年 1 月 26 日（金）～2024 年 1 月 28 日（日）
会　　場　　町田市立総合体育館
　　〒194-0045 東京都町田市南成瀬 5-12
　　https://www.machida-taiikukan.com/
主　　催　　一般社団法人日本パラバドミントン連盟
後　　援　　公益財団法人日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会
　　公益財団法人日本バドミントン協会、東京都、町田市
運営協力　　東京都バドミントン協会

１．目　　的

この大会は、障がい者バドミントン競技の日頃の成果を発揮する場を設け、選手の育成・競技力向上を図り、より一層の普及・発展を目指すと共に、選手の相互理解と交流を深め社会参加を積極的に推進する事を目的とする。

２．参加資格

（一社）日本パラバドミントン連盟の登録者で、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を所有する者。

※同意書、健康確認書を受付時に提出すること。

※肢体不自由者のみ、国内クラス分けを受けていない方は 2024 年 1 月 26 日(金)大会会場で行われるクラス分けを受けること（必須）。

※昨年国内クラス分けを受けた方で異議がある場合は、今年度のクラス分けを再度申請すること。

※大会参加者は資格確認のため、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を持参すること。SH6（低身長）クラスは、身体障がい者手帳の有無は問わない。

※（一社）日本パラバドミントン連盟未入会の方は、2023 年 12 月 18 日（月）18:00 までに連盟会員登録を完了すること。

３．競技実施種目

男子・女子シングルス	WH1、WH2、SL3、SL4、SU5+、SH6、ID7
男子ダブルス	WH1-WH2 、SL3-SL4、SU5+、SH6、ID7
女子ダブルス	WH1-WH2、SL3-SU5+、ID7

（別頁クラス分け表参照）

※参加数が少ない場合、クラスを混合して行うことがある。
　その場合、決勝、表彰については各クラスにて行う。

４．競技規則/競技方法

・(公財) 日本バドミントン協会競技規則(※付則　パラバドミントン競技規則は適用しない)及び日本パラバドミントン連盟特別ルールとする。

・試合は世界バドミントン連盟（BWF）21 点ラリーポイント制、2 ゲーム先取３ゲームで行う。

・ドローの形式はエントリーが７名（７組）以上はトーナメント方式、６名（６組）以下の場合は、リーグ戦（総当たり）形式で行う。

・シングルスは、各種目 3 位決定戦を行う（リーグ戦のみの種目を除く）。

※リーグ戦における順位の決定方法は世界バドミントン連盟(BWF)競技規則(General Competition Regulations) 16 項の 2 に準ずる。

・試合時の服装は白または(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。

５．スケジュール

会員登録	～2023 年 12 月 18 日（月）18:00(日本時間)
エントリー	～2023 年 12 月 27 日（水）23:59(日本時間)
クラス分け資料提出	～2023 年 12 月 27 日（水）

６．表　　彰

各競技種目において、1 位から 3 位までの入賞者にメダルを授与する。

メダル受賞対象者は、表彰式に必ず参加すること。

７．使用シャトル　(公財) 日本バドミントン協会　第１種検定合格水鳥球

８．大会日程

2024 年 1 月 26 日(金)	クラス分け受付	11:00 ～ 12:00
	クラス分け	12:00 ～ 16:00
	受付・公式練習	10:00 ～ 18:00
2024 年 1 月 27 日(土)	男女シングルス	
	開場・受付	8:00 ～
	試合開始	9:00 ～
2024 年 1 月 28 日(日)	男女ダブルス	
	開場・受付	8:00
	試合開始	9:00 ～
	表彰式・閉会式	試合終了後

公式練習は、受付時に先着順にて受付を行う。なお１コートに入れる人数は４名とする。

９．申込方法

会員登録サイトによる申し込み

以下会員登録サイトにログインの上、参加料支払を完了すること。

尚、大会申込みは、11 月 20 日から開始とする。

会員登録及び大会申込みについてご不明の点については、連盟事務局まで問合せをお願いいたします。電話：03-6808-5515　メール：office@jpbf.jp

10. 申込・参加料振込

2023 年 12 月 27 日(水)迄

※オンライン申し込みは 2023 年 12 月 27 日（水）23:59（日本時間）をもって自動的に閉鎖となる。以降の受付は一切認めない。また申込後の参加料の返金はいかなる理由においても行わない。

11. 参 加 料　　シングルス　1 人 2,500 円

ダブルス　　1 組 5,000 円　ダブルスは各自(2,500 円)で支払いを行う。

12. ドーピング検査

・本大会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。

・本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。

・18 歳未満の者については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意を所定様式に記入し携帯すること。

・本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

・大会・大会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意すること。

・日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(http://www.playtruejapan.org)にて確認すること。

13. そ の 他

①各種目のシードは第 8 回日本障がい者バドミントン選手権大会の結果を元に決定する。組合せ等、スケジュールは主催者一任とする。なお競技種目・クラス分けは、申込状況、内容により変更することがある。

②ダブルスはペアで申し込むこと。※車いすダブルスに出場する 2023 年度強化指定選手は、BWF の

ダブルスエントリ-基準に準ずる。

③大会中に生じた事故・ケガ、病気については、応急処置のみとする。

④本大会では、宿泊先の指定・斡旋、昼食の手配などは行わない。各自で手配すること。

⑤個人情報及び写真・動画の取り扱いについて

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した個人情報及び写真・動画は競技大会運営上必要なプログラム編成および作成・ホームページ・掲示板・報道発表・結果発表等、インターネット中継、その他、競技運営および競技に利用する。肖像権は主催者側に帰属し、大会に参加する各選手はこれに同意するものとする。

尚、大会の主催者は、取得した個人情報及び写真・動画をスポンサーへ提供する事があるが、その利用については、大会の結果などを公表する等、当大会に関連する事項を公にする目的に限定する。

⑥本大会はコーチのアリーナ（競技エリア・練習エリア）への入場は不可とする。ただし、ID7 選手 1 名につき 1 名の帯同者指定エリアへの入場を許可する。

⑦アクレディテーション（ID カード）にて大会会場内のアクセスコントロールを行う。

⑧試合はライブ配信を行う予定。

⑨ダブルスのエントリーはペアの確認後承認を行う。

14. 会員総会

2024 年 1 月 26 日(金)18:00-19:00　町田市立総合体育館内

議題　・2022 年度活動報告

・2023 年度活動計画

・2024 年度強化指定選手について

・その他

15. 車椅子発送について

送付先　　町田市立総合体育館

〒194-0045　東京都町田市南成瀬 5 - 12

TEL 042 - 724 - 3440

・品名に「日本障がい者バドミントン選手権大会／車椅子」と記載のこと。

・配達指定日時　　**2024 年 1 月 26 日（金）午前中**

・大会終了後の発送　2024 年 1 月 28 日(日)、大会終了後、一時間以内に発送手配をする事。

※連盟での宅配の手配はいたしませんので、ご自身で手配をお願いいたします。

16. 問い合わせ先

一般社団法人日本パラバドミントン連盟

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西 5-2-9-203

TEL　03-6808-5515　　E-mail: entries@jpbf.jp

担当：細矢（ほそや）

第 9 回 DAIHATSU 日本障がい者バドミントン選手権　クラス分けについて

過去に世界バドミントン連盟（BWF）の国際クラス分けを実施している選手は、該当クラスに参加すること。
BWF の国際クラス分けを実施していない選手に関しては、暫定的措置として日本障がい者バドミントン選手権大会等で実施していた旧クラスから下表のとおり新クラスに移行するものとする。
なお、過去に国内でもクラス分けを実施していない選手に関しては、以下「クラス分け対応表」を参考にし、あいまいな場合は障がいの軽いクラス（WH2 または SL4）で申し込みを行い、**クラス分け 1 月 26 日（金）に参加すること（必須）**。

クラス分け対応表

カテゴリー	クラス名称	クラス概要
車椅子	WH1	バランスが不良～中程度の車椅子利用者 ・L1 以上の脊髄損傷（完全対麻痺） ・ポリオ、二分脊椎、ギランバレー症候群等
	WH2	バランスが良好の車椅子利用者 ・L2 以下の脊髄損傷（完全対麻痺） ・片大腿切断
立位下肢	SL3	・片大腿切断 ・両下腿切断 ・下肢の 2 関節以上の障害 ・重度の片麻痺
	SL4	・片下腿切断 ・片下肢不完全 ・両下肢不完全 ・軽度の片麻痺
立位混合	SU5+	SU5　・上肢障害 HI8※　・聴覚障害 MI9※　・精神障害 VI10※　・視覚障害 IF11※　・内部障害
低身長	SH6	・低身長　男性 145 cm、女性 137 cm以下
知的障害	ID7	※・知的障害

※は BWF が公認する Para-Badminton 国際大会でクラスがない障害区分

＜その他の注意＞

WH2、SL4、SU5、SH6 に関しては、BWF の国際クラス分け基準に満たない場合でも、障害者手帳の保有者は該当クラスでの出場を認める。

BWF のルールに則る範囲で、障害の軽いクラスに出場することは可能とする

日本パラバドミントン連盟　特別ルール

日本バドミントン協会競技規則及び、日本パラバドミントン連盟特別ルールとする。

第１条　「コートとコートの設定」
（1）　車椅子バドミントン（シングルスとダブルス）のコートは、それぞれ図Ａ及び図Ｂを参照
（2）下肢障害（SL3）の半面でのシングルスは、図Ｃを参照
（3）上記以外すべての立位クラスは、シングルス及びダブルスの両方とも、標準コートでプレーする

第２条　用器具の検定と審査（付加的な用器具）
車椅子及び杖などの付加的な用器具の使用を認める。
(1) プレーヤーの身体を車椅子に固定するために弾性ベルトが使われる事がある。
(2) 車椅子は後部補助輪を備えていても良く、それは主輪より後方にあっても良い。
(3) プレーヤーの両足は車椅子のフットレストに固定されていなければならない。
(4) 車椅子の座面はシートも含め、水平か後傾でなければならない。前傾は認められない。
(5) 車椅子は、いかなる電動またはその他の装置によって、動きを補助することを認められない。
(6) 下肢または上肢障害の選手は、杖の使用が認められる。杖の長さは、地面から選手の腋下より長いものは認められない。
(7) 切断者は、下肢障害および車椅子のクラスで義足の使用は認められる。
(8) 上肢障害クラスでは、義手の使用は認められない。

第３条　サービス
(1) 車椅子及び立位クラスの半面の場合、図Ａ、図Ｃがそれぞれに適用される
(2) 車椅子クラスの場合、サービスを始めてからサービスがなされるまで、サーバー及びレシーバーのホイールはその位置でコート面に接していなければならない。ただし、サーバーの車椅子の反対方向への自然な動きは除く
(3) 車椅子クラスの場合、サーバーのラケットで打たれる瞬間にシャトル全体がサーバーの脇の下より下になければならない
(4) サーバーが持つラケットヘッド及びシャフトは、シャトルを打つ瞬間に下向きでなければならない
(5) 車椅子及び立位クラスの半面の場合、サーバー及びレシーバーはそれぞれの決められたサービスコートでサーブし、レシーブしなければならない

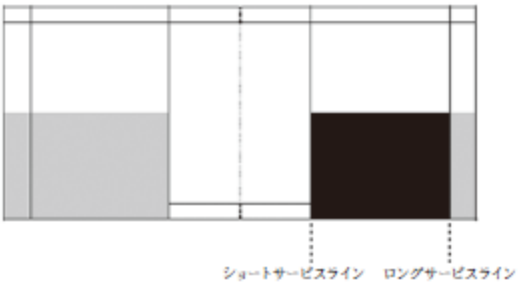
第４条　プレーヤー
車椅子及び杖はプレーヤーの一部とみなされる

第５条　フォルト
以下の場合は「フォルト」である
(1) 車椅子クラスの場合、インプレーで、プレーヤーが
① シャトルを打つ瞬間、プレーヤーの胴体（どの部分も）が車椅子のシートに接していないとき
② フットレストがなく、両方または一方の足が固定されていないとき
③ プレー中に、プレーヤーの両足のどの部分でも床に触れたとき

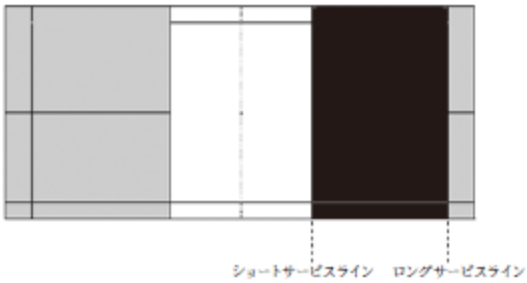
（公益財団法人日本バドミントン協会　競技規則　パラバドミントン競技付則を参考作成）

⇨ Court area for play(競技区域) and ⇨ Service area(サービス区域)

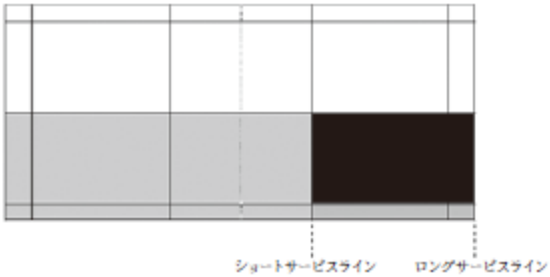
【図Ａ】車椅子シングルスコートとサービスコート



【図Ｂ】車椅子ダブルスコートとサービスコート



【図Ｃ】立位シングルスハーフコートとサービスコート



公益財団法人日本バドミントン協会　競技規則より抜粋

今回実施されるクラス分けについて

BWF Para-badminton のスポーツクラスに含まれる肢体不自由者のみ、国内クラス分け委員によるクラス分けを実施します。ただし、以下に該当する方は既にクラス分けが実施されているため、今回は対象外となります。

- 2012 年以降に世界バドミントン連盟（BWF）の国際クラス分けを受けており、クラス分け実施日において BWF 国際スポーツクラスのライセンスナンバーがある方
- 2016 年 1 月以降に当連盟主催の国内大会及び選考会でクラス分けを実施した方

BWF のライセンスナンバーが記載されているマスターリストは以下のサイトにあります。自分のライセンスナンバー取得について不明な方は各自でご確認ください。
https://corporate.bwfbadminton.com/para-badminton/players/からダウンロードしてください。

これまでに国内でクラス分けを受けたことがある方へ

- 2015 年 12 月以前に国内でクラス分けを実施した方は、今回クラス分けを受ける必要があります。
- 2016 年 1 月以降に以下の大会または選考会の際に国内でクラス分けを実施した方は、今回はクラス分けを受ける必要はありません。ただし、今後、当連盟クラス分け委員会よりクラス分けを実施するように要請があった場合は、クラス分けを受けていただく場合があります。
- 「第８回日本障がい者バドミントン選手権大会」で、国内クラス分けを受けた方で異議がある場合は、今年度のクラス分けを再度申請することが出来ます。

＊2016 年 1 月以降に国内で行われた当連盟主催の日本障がい者バドミントン選手権大会及び強化指定選手選考会は以下のものです。

- 第１回日本障がい者バドミントン選手権大会（於：福岡県久留米市）
- 第２回日本障がい者バドミントン選手権大会（於：千葉県千葉市）
- 平成 28 年度日本障がい者バドミントン連盟強化指定選手選考会（於：千葉県千葉市）
- 平成 29 年度日本障がい者バドミントン連盟強化指定選手選考会（於：福岡県福岡市）
- 第３回日本障がい者バドミントン選手権大会（於：長崎県大村市）
- 第４回日本障がい者バドミントン選手権大会（於：福岡県久留米市）
- 第５回日本障がい者バドミントン選手権大会（於：千葉県千葉市）
- 第６回日本障がい者バドミントン選手権大会（於：滋賀県草津市）
- 2022 年度強化指定選手選考参考記録会（於：東京都江戸川区）
- 第８回日本障がい者バドミントン選手権大会（於：福岡県久留米市）

重　要

今回、クラス分けを受ける方は、日本選手権の参加申込書と一緒に以下の書類を郵送または E-mail で送てください。なお、E-mail で送付した場合は、クラス分け当日に必ず原本を持参してください。

- JPBF クラス分け医療情報
- JPBF クラス分け同意書